

奥州市 シルバー人材センター会報

第2号
令和2年8月号

編集発行／公益社団法人奥州市シルバー人材センター
〒023-0801 奥州市水沢字横町2番地1 メイプル地階
TEL 0197-25-6117 FAX 0197-25-6100

E-mail:oshu-sc@sjc.ne.jp
URL:http://www.sjc.ne.jp/oshu-sc/

OSHU SILVER HUMAN RESOURCES CENTER

去る6月17日(水)に、Zホールにおいて開催した令和2年度定時総会のご報告をいたします。



「ごあいさつ」
理事長 高橋 力

本日の総会に当たりましては、ご多用のところ、奥州市長様は議会中により代わりまして企業振興課長 佐々木啓二様、水沢公共職業安定所長 佐々木裕智様のご臨席を仰ぎ、総会を開催できますこと、心から感謝申し上げます。

さて、我が国においては、人口の減少、少子高齢化が進展し、人生100年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、延いては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献しております。

昨年12月に政府がまとめた全世代型社会保障検討会議の中間報告においても、元気で意欲にあふ

れる高齢者が、その能力を十分に発揮し、年齢にかかわらず活躍できる社会を作る必要性が指摘されております。シルバー人材センター事業の果たす役割の重要性と地域社会の期待は、一層大きなものとなっております。

こうした国の施策や地方自治体の施策、地域社会の期待に応えるべく、私たちは平成30年度から令和6年度までの7年間を期間とする「第二次会員100万人達成計画」を踏まえ、会員拡大、とりわけ女性会員の拡大の取り組みを強力に推進していく方針でございます。

また、自主・自立、共働・共助の理念のもと、高齢者の安全就業を確保し、国の定めた適正就業ガイドラインを遵守しつつ、介護予防、日常生活支援総合事業など要支援高齢者に対する事業、人手不足や働き方改革に取り組む地元企業に向けたシルバー派遣等の事業など、地域の課題解決に資する事業等を重点的に取り組み、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿として役割を果たして行かなければなりません。

まずは、健康でございます。健康で能力、技術を活かしていかなければなりません。ことにコロナ感染症には十分にご留意いただき、ご期待を申し上げます。

定時総会の概要

日時：令和2年6月17日(水)
午後1時30分から2時55分まで
場所：奥州市文化会館(Zホール)中ホール
出席数：出席者数 281名
(本人出席85名、委任状出席196名)
※6月17日現在の会員数408名
議事：報告事項①令和2年度事業計画について
②令和2年度収支予算について
第1号議案 令和元年度事業報告の承認について

第2号議案 令和元年度収支決算の承認について
第3号議案 役員の選任について
経過：佐倉河の田村猛夫氏を議長に選出して議事が進行され、第1号議案から第3号議案まで全て原案のとおり承認議決されました。総会終了後に新役員による理事会を開催し、理事長、副理事長及び常務理事を互選しました。



「祝 辞」
奥州市長
小 沢 昌 記 様

本日、奥州市シルバー人材センターの総会が、このように盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

また、先ほど、会員表彰された9名の皆さま方は、会員登録10年を迎えられたということで、長年にわたりシルバー人材センターの発展のためにご尽力いただいたことに心から敬意を表します。

今後、お元気で活躍いただきますようご期待を申し上げます。

さて、奥州市シルバー人材センターは、高齢者の就業機会を確保することにより、生きがいの充実や社会参加の推進を図り、明るく活力ある地域社会をつくっていくことを目的として活動されております。

高齢社会といわれる昨今、このような目的を掲げて各種事業に取り組むシルバー人材センターの果たす役割は、今後益々重要になっていくものと思われまます。

本市では、「協働のまちづくり」を積極的に推進しております。この実現には、皆様の豊かな知識や卓越した技能を生かした日々のご活躍とお力添えが必要であり、市といたしましては、皆さまが生きがいを持って活躍できる地域社会となるよう、一丸となって取り組んでまいります。併せて、奥州市シルバー人材センターにおかれましては、今後とも活力ある本市の実現のためにご支援・ご協力いただきますよう心よりお願い申し上げます。

結びに、本日お集りの皆さまのますますのご健勝と、奥州市シルバー人材センターのご発展を祈念し、祝辞とさせていただきます。

(代読) 奥州市商工観光部企業振興課長
佐々木 啓二 様



「祝 辞」
水沢公共職業安定所長
佐々木 裕 智 様

本日、令和2年度定時総会が、ここに多くの会員の皆さま方がご出席のもと、盛大に開催されましたことに心よりお祝い申し上げます。

また、先ほど表彰を受けられました方々におかれましては、誠におめでとうございます。

さて、シルバー人材センターにおかれましては、自主・自立、そして共働・共助を基本として豊かな経験と能力を生かし、安全で適正かつ信頼感の得られる就業を推進されており、自らの生きがいの充実と健康増進を図ると共に、広く活力ある地域社会づくりにも貢献されていることと存じ上げます。

そうした中、奥州市シルバー人材センターの皆様の丁寧な仕事ぶりに対しましては、地域の方々から高い評価をいただいていると伺っているところであり、これもひとえに会員の皆様のご尽力の賜物であると深く敬意を表する次第であります。

また、昨今の超高齢社会が進展する中において、我が国の経済の活力を維持するためには年齢にかかわらず働ける社会を実現することが重要な課題でございます。

コロナウイルス感染症の今後の動向が大変気になるところではございますが、幸い岩手県は感染者がゼロということでございます。感染予防に向けて新しい生活様式なども意識し、更なる事業の拡大に向けて、地域社会の日常生活に密着した新たな就業機会の確保や、会員の確保に努めていただきたいと思いますところでございます。

是非、会員の皆様の英知を結集させていただいて、更なる事業展開が図られますことをご期待申し上げます。

結びとなりますが、本総会が奥州市シルバー人材センターの更なる発展のために、実りのある場となりますこと、併せまして、本日ご出席の皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、甚だ簡単ではございますが祝辞とさせていただきます。

令和2年度 安全就業標語コンクール最優秀賞
「まあいいか わずかな油断が 事故のもと」
水沢/和川フクミ

会長表彰 おめでとうございます

定時総会において、平成23年度に入会し、就業等を通じてセンターの進展に貢献のあった今年度で入会10年目を迎える9名の会員の皆様に、高橋理事長より会員表彰状と記念品を贈らせていただきました。誠にありがとうございます。



【会員表彰 受賞者の皆様】（敬称略）

伊藤 富雄（水 沢）
 繁田 信夫（南）
 土井 やす（南）
 菊池 宏（常盤）
 佐藤 房志（真城）
 千葉 新治（姉体）
 稲田 一人（伊手）
 原 八重子（小山）
 鈴木 ミサヲ（前沢）

以上9名

安全就業標語コンクール 優秀作品を表彰しました

令和2年度安全就業標語コンクールを実施したところ、12人の方々から27作品の応募があり、安全・適正就業委員会において公正な選考を行い、優秀作品を下記のとおり決定いたしました。

表彰は、本年度定時総会に先立ち行い、高橋理事長より賞状と副賞が贈られました。



（敬称略）

【最優秀賞】 1点

「まあいいか わずかな油断が 事故のもと」
 水 沢・和川フクミ

【優秀賞】 2点

「パトロール 話す言葉に 聞く心」
 藤 里・新田 祐進
 「安全は その場その時 始めから」
 衣 川・高橋 吉郎

【佳作】 3点

「ひやりした 後から思う 慣れと感」
 佐倉河・金田一嘉昭
 「安全は 互いの歩調と 心づかい」
 南 ・小野寺義三
 「就業は 急かず焦らず 先ず安全」
 水 沢・菊池 隆夫

退院された役員の皆様、お疲れさまでした

この度、任期満了により退任された役員（理事、監事）の皆様、大変お疲れさまでした。

退任された役員8名のうち、3期6年以上の長きにわたり役員を務められた5名の方々に、高橋理事長より感謝状と記念品が贈られました。



【退任された役員の皆様】（敬称略）

（✿マークは、感謝状が贈られた方）

副理事長 ✿ 神山 博（岩谷堂）9期18年
 理 事 ✿ 遠藤 克也（愛 宕）5期10年
 〃 ✿ 佐藤 武男（常 盤）4期8年
 〃 ✿ 新田 祐進（藤 里）3期6年
 〃 佐藤 恭彦（前 沢）2期4年
 〃 及川 永幸（姉 体）1期2年
 〃 ✿ 小野 榮（南都田）1期2年
 監 事 ✿ 山崎 榮孝（岩谷堂）7期14年

総会終了後に理事会を開催し、理事長、副理事長、常務理事を互選しました

定時総会終了後に、Zホールの楽屋において新役員による理事会を開催し、理事長、副理事長及び常務理事を互選すると共に、代表理事及び業務執行理事の選出を行いましたので、新しい役員体制を右のとおりお知らせいたします。

皆様、宜しくお願いいたします。

この度の任期満了に伴う役員改選におきまして、全役員の平均年齢を6.7歳引き下げ70.4歳とし役員の若返りを図りました。その結果、理事は7人、監事は1人入れ替わりしました。

更には、今まで3人だった女性理事を4人に増員し、これにより女性理事の比率を23.1%から30.8%に引き上げ、岩手県内の14市のシルバー人材センターの女性理事の平均比率26.4%を上回ることができました。

なお、役員の任期は、本総会終了後から令和4年度定時総会の終結の時まで約2年間となります。

【新役員名簿】（敬称略）

理事長(代表理事)	高橋 力 (黒石・再任)
副理事長	河東田正幸 (藤里・新任)
常務理事(業務執行理事)	坂本 和彦 (局長・再任)
理 事	千田フヨ子 (真城・再任)
〃	金田一嘉昭 (佐倉河・再任)
〃	菅原 妙子 (姉体・再任)
〃	菅野 博子 (広瀬・再任)
〃	小野 善典 (水沢・新任)
〃	阿部トヨ子 (常盤・新任)
〃	渡部 昭吉 (岩谷堂・新任)
〃	及川 勇孝 (藤里・新任)
〃	佐藤 敏晃 (古城・新任)
〃	佐々木與市 (若柳・新任)
監 事	山田 一男 (南・再任)
〃	田中さち子 (小山・新任)
	以上、理事13名、監事2名

専門委員会の委員を委嘱しました

専門委員会規程に基づく各専門委員会の委員につきましても、委嘱期間の満了に伴い新たに委員を委嘱させていただきました。

7月に開催した委員会において委員長、副委員長を互選いたしましたので、委員の皆様をお知らせいたします。

なお、委員の任期は、役員同様に令和4年度定時総会の終結の時まで約2年間となります。



高橋理事長が、委員お一人おひとりに委嘱状を交付しました。

専門委員会 委員名簿

(敬称略)

【総務委員会】 11名	【事業・広報委員会】 11名	【安全・適正就業委員会】 11名
委員長 金田一嘉昭 (佐倉河)	委員長 佐々木與市 (若柳)	委員長 田村 猛夫 (佐倉河)
副委員長 阿部 善信 (南都田)	副委員長 石田タマ子 (前沢)	副委員長 佐藤 敏晃 (古城)
委員 千田フヨ子 (真城)	委員 菅原 妙子 (姉体)	委員 菅野 博子 (広瀬)
〃 阿部トヨ子 (常盤)	〃 小野 善典 (水沢)	〃 渡部 昭吉 (岩谷堂)
〃 及川 勇孝 (藤里)	〃 阿部 利雄 (真城)	〃 千田 教 (南)
〃 及川 妙子 (佐倉河)	〃 佐藤 晴 (生母)	〃 菅原 初男 (黒石)
〃 菅原 光輝 (真城)	〃 高橋 正二 (小山)	〃 三浦 敏夫 (古城)
〃 佐藤 篤雄 (岩谷堂)	〃 和川フクミ (水沢)	〃 高橋 政志 (姉体)
〃 熊本 義男 (衣川)	〃 千田 好子 (若柳)	〃 鈴木 則夫 (古城)
〃 佐藤 裕之 (事務局)	〃 加藤 寿治 (事務局)	〃 菊池 尚子 (事務局)
〃 坂本 和彦 (〃)	〃 坂本 和彦 (〃)	〃 高橋 杏奈 (〃)

地区長、班長を委嘱しました

本年6月末日で地区長、班長の任期が満了したのに伴い、7月1日付けで地区長23名、班長30名を委嘱させていただきましたのお知らせいたします。

任期は、令和2年7月1日から令和4年6月30日まで2年間となります。

皆様、よろしく願いいたします。

地区長・班長一覧

(敬称略)

水沢地区	地区長	小野寺 正	真城地区	地区長	千田 文秀	伊手地区	地区長	山崎 裕司
	1班班長	小野寺 正		1班班長	佐藤 房志	米里地区	地区長	菊池 進
	2班班長	渡邊 良雄		2班班長	千葉 清	梁川地区	地区長	安部 洋
	3班班長	伊藤 強	姉体地区	地区長	佐々木健一	広瀬地区	地区長	菅野 博子
南地区	地区長	小野寺義三		1班班長	佐藤 典男	前沢地区	地区長	佐藤 恭彦
	1班班長	高橋 明夫		2班班長	千葉 新治		1班班長	鈴木 政範
	2班班長	千葉 良春	羽田地区	地区長	千田 侑一		2班班長	鈴木 和一
	3班班長	照井 清一		1班班長	及川 完二	古城・白山地区	地区長	長堀 鐵男
	4班班長	佐藤 泰		2班班長	千田 侑一		1班班長	鈴木 則夫
	5班班長	杉田 光正	黒石地区	地区長	菅原 良耕		2班班長	佐藤とし子
常盤地区	地区長	佐藤 武男	岩谷堂地区	地区長	菊池 覚	生母地区	地区長	大石 之雄
	1班班長	上原 敏扶		1班班長	菊池 良一	小山地区	地区長	黒沢 正篤
	2班班長	小原 正秀		2班班長	八重樫國男		1班班長	菅原 和男
	3班班長	小原 四男	愛宕地区	地区長	菊池 孝士		2班班長	黒沢 正篤
	4班班長	三浦 幸夫		1班班長	小沢 政則	南都田地区	地区長	菅原 由男
佐倉河地区	地区長	金田一嘉昭		2班班長	山岸 妙子	若柳地区	地区長	安倍 君子
	1班班長	及川 節儀	田原地区	地区長	紺野 敏之	衣川地区	地区長	菅原七五三
	2班班長	千葉 輝男	藤里地区	地区長	新田 祐進			

会員親睦会総会を開催しました

会員親睦会の令和2年度総会は、シルバー人材センター定時総会に引き続いて開催されました。

姉体地区の佐藤健吾氏を議長に選出して議事が進行され、令和元年度事業報告並びに収支決算について、令和2年度事業計画並びに収支予算について、会則の一部改正について、それぞれ慎重審議の結果、すべて原案のとおり承認議決されました。

特にも、会則の一部改正により、幹事会を最高

決議機関とし、今後は総会を開催せず幹事会において事業報告や決算の承認、事業計画や予算の決議等を行うことができることとしました。



会員親睦会 役員一覧

(敬称略)

会 長	熊本 義男(衣川・再任)	幹 事	小沢 政則(愛宕・再任)	幹 事	佐藤 和子(小山・再任)
副会長	田村 猛夫(佐倉河・再任)	〃	及川 定子(田原・新任)	〃	佐々木與市(若柳・新任)
〃	佐藤セツ子(羽田・再任)	〃	河東田正幸(藤里・新任)	監 事	菅原 良耕(黒石・再任)
幹 事	小野寺 正(水沢・新任)	〃	高橋 章信(伊手・新任)	〃	菅野 博子(広瀬・再任)
〃	穀田 秀子(南・新任)	〃	菊池 進(米里・再任)	事務局	阿部 善信(南都田・新任)
〃	上原 敏扶(常盤・再任)	〃	安部 洋(梁川・再任)	会 計	菊池 宏(常盤・再任)
〃	菅原 光輝(真城・再任)	〃	鈴木ミサヲ(前沢・再任)		
〃	岡元 公子(姉体・再任)	〃	長堀 鐵男(古城白山・再任)		
〃	菊池 覚(岩谷堂・新任)	〃	千田 榮子(生母・再任)		

※任期は令和4年度の幹事会まで約2年間となります。

1 泊親睦旅行を開催しました

会員親睦会（旅行部会）主催の1泊親睦旅行は、本年2月18日（火）、19日（水）の日程で、32人が参加して大船渡温泉に行ってきました。

大船渡温泉の豊富な海の幸を堪能しつつ、芸達者な皆さんの歌や踊りを鑑賞し懇親を深めました。

帰りには、新しくできた「道の駅・高田松原」に寄ってお土産を購入し、復興の状況も見てきました。



ボウリング大会を開催しました

会員親睦会（体育部会）主催のボウリング大会は、本年2月26日（水）にボウリング「クオリア」において、男女合わせて40人が参加して盛大に開催されました。

入賞者【男子の部】（敬称略）

第1位 佐々木健一（姉体）288点 ハンデ±0

第2位 菅原 和男（小山）272点 ハンデ±0

第3位 山崎 裕司（伊手）255点 ハンデ±0

入賞者【女子の部】（敬称略）

第1位 及川 昭子（水沢）258点 ハンデ-20

第2位 大沼 敬子（南）228点 ハンデ±0

第3位 佐々木愛子（水沢）195点 ハンデ±0



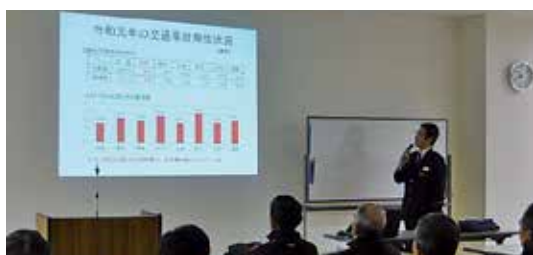
男子入賞者 左から佐々木さん、菅原さん、山崎さん



女子入賞者 左から及川さん、大沼さん、佐々木さん

派遣会員の教育訓練を実施しました

令和元年度の派遣会員の教育訓練を、メイプル地階の多目的ホールにおいて実施いたしました。



去る1月28日（火）は安全運転について、2月17日（月）は接遇マナーについて研修しました。



地区懇談会を開催しました

令和元年度地区懇談会は、2月6日(木)から3月5日(木)まで、市内9か所で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため3月3日(火)の常盤・羽田地区と、3月5日(木)の小山・南都田・若柳地区を中止とし、7か所で開催いたしました。

地区懇談会の前段で開催した健康講座は、江刺では「高齢期の虚弱(フレイル)を防いで健康寿命を延ばそう」、水沢では「知って得する血糖の話」、前沢では「若さを保つお口のパワー」について、それぞれ市の保健師さん、管理栄養士さん、歯科衛生士さんよりお話をいただきました。

また、南地区センターと産直来夢くんでは、都合により健康講座が開催できませんでしたので、高橋理事長より後藤新平の話をいただきました。



真城・姉体・黒石地区



水沢・佐倉河地区



南地区

各地区において、センターの今後の運営に対したくさんのご意見を頂戴いたしました。

グラウンド・ゴルフ大会を開催しました

会員親睦会(体育部会)主催 第27回グラウンド・ゴルフ交歓大会は、去る8月1日(土)に胆沢川河川敷の桜づつみ広場グラウンド・ゴルフ場で開催され、17人が参加して熱戦を繰り広げました。



入賞された皆様は、次のとおりです。

- 第1位 三浦 幸夫(常盤) 60打
- 第2位 佐藤セツ子(羽田) 62打 HO ①
- 第3位 菊池 隆夫(水沢) 65打



入賞者 向かって右から三浦さん、佐藤さん、菊池さん

令和2年度事業状況(7月末現在)

会 員 数	令和2年3月末会員数	407人
	入会者数(4月~7月)	39人
	退会者数(4月~7月)	34人
	令和2年7月末会員数	412人(+5人)
契約金額	請負	62,406,467円(前年比 97.7%)
	派遣	4,192,036円(前年比106.5%)
	合計	66,598,503円(前年比 98.2%)

奥州市シルバー人材センター令和2年度事業計画の骨子

目標値	会員数	474人
	請負	受注件数 3,370件
		契約金額 148,800千円
		就業延人員 28,600人日
	派遣	受注件数 125件
		契約金額 14,400千円
		就業延人員 2,284人日

1. 雇用によらない就業機会の提供

①受託事業 ②独自事業

2. 雇用による就業機会の提供

①職業紹介事業 ②労働者派遣事業

3. 就業に必要な知識、技能を付与するための講習

①講習事業 ②教育訓練

4. 普及啓発事業

5. 安全・適正就業の推進

6. 調査研究

7. 会員の増強

8. 就業分野の開拓・拡大

9. 相談・情報提供

①入会説明会 ②就業相談

10. 社会参加活動の推進

①全体奉仕活動 ②地区ごと奉仕活動

会員の皆様におかれましても、1人の会員が新しい会員1人を連れてくる「会員一人、1人加入運動」と、1人の会員が1つの仕事を受注する「会員一人、1受注運動」の取り組みに、ご理解とご協力をお願いいたします。

交通安全講習を開催します

本センターの自動車運転免許を持っている会員の皆様を対象に、次により交通安全講習を開催いたしますので、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようお願いいたします。

日時 令和2年9月28日(月) 13:30～15:00
13:00～受付

場所 水沢横町 メイプル地階「多目的ホール」

定員 本センター会員40名(申込先着順)

内容 ①KYT(危険予知トレーニング)

②奥州警察署からのお話

講師 奥州警察署 交通課 交通企画係職員

受講を希望される方は、電話等で直接シルバー人材センターまでお申し込みください。申し込み先着順とし、定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための措置を講じての開催となりますので、受講者の皆様もマスク着用の上ご参加くださいますようお願いいたします。

安全就業の徹底を

今年も刈払機を用いての除草作業中における飛び石による事故が発生しました。

空地の機械除草作業中、飛び石により隣家の窓ガラスを破損したものです。

これからは、事故を起こさない、事故に遭わないよう、尚一層の安全就業の徹底をお願いいたします。

全体奉仕活動は10月3日に実施します

例年、水沢Zホール、江刺ささらホール、前沢大桜地内の市道植込み、胆沢供養塚で実施して来ましたが全体奉仕活動は、今年は10月3日(土)に実施いたしますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

詳細は、事務局だよりでお知らせいたします。

9月の就業相談のご案内

就業に関するご様々なご相談のある方は、ぜひ就業相談にお越しください。

日時：9月25日(金) 13:30～15:00

場所：メイプル地階 奥州市シルバー人材センター

10月の血圧測定のお知らせ

会員の皆様の健康管理に役立てていただくため血圧測定を行いますので、ぜひお越しください。

日時：10月1日(木) 12:00～17:00

場所：メイプル地階 奥州市シルバー人材センター

編集後記

ついに岩手県でもコロナ感染者が出ましたが、このコロナ禍のため、今年度の事業の一部が計画通り遂行できない状況となっており、皆様には大変ご迷惑をおかけしております。

早くこのコロナ禍が終息し、以前のような生活に戻れることを切に願うものであります。(和)